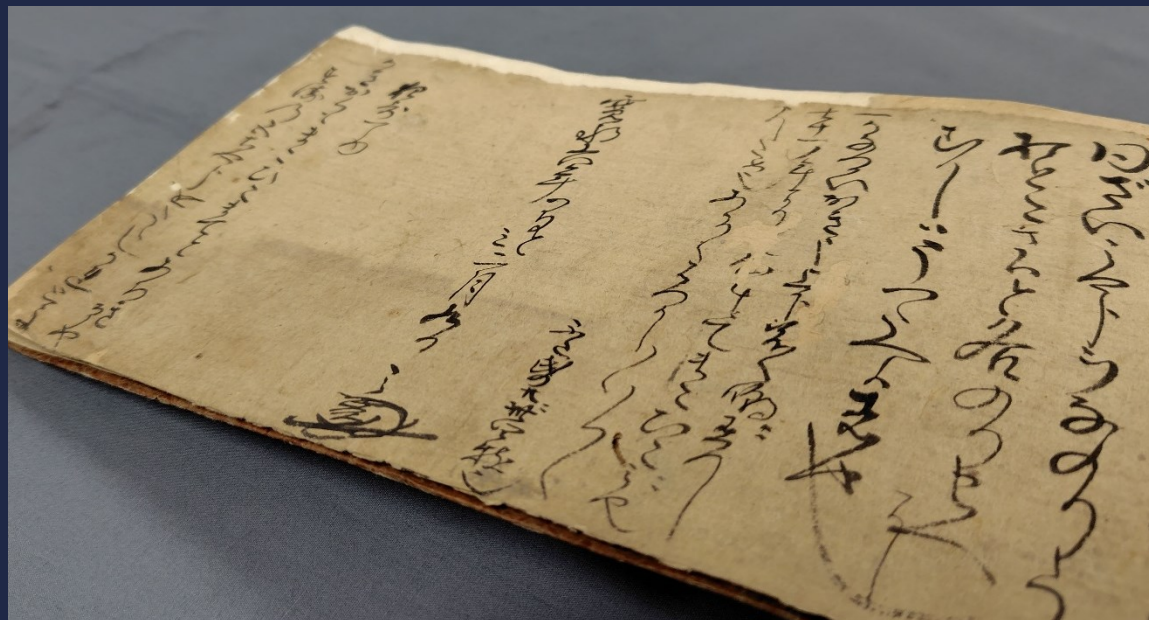


日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」普及啓発事業 歴史フォーラム

# 文禄三年金山一揆と葛西晴信・伊達政宗

—新発見!梅津コレクション「寛永六年文書」をひもとく—



「寛永六年文書」部分 (個人蔵 梅津幸次郎コレクション)

石巻市教育委員会では、日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」普及啓発事業の取り組みとして、博物館・生涯学習課が中心となり、構成文化財である金華山道・金華山詣、構成市町に関する金山関係史料の調査などを進めてきました。

今回の歴史フォーラムは、その一環として、東北大学災害科学国際研究所の佐藤大介准教授が主宰する市民サークル「青葉山古文書の会」とともに読み進めてきた、葛西氏旧臣による文禄三年金山一揆前後の記録「寛永六年文書」(梅津幸次郎コレクション)の解読成果に基づくものです。史料発見の経緯・概要、史料から窺える戦国時代の葛西氏の権力編成や、文禄三年金山一揆の実態、そして伊達政宗・支倉常長像などについて、新たな知見を提示しながらひもといていきます。

日時：2026年3月1日(日) 13:30-16:00 (開場 13:00)

会場：マルホンまきあーとテラス 小ホール(定員 300 人、参加無料)  
(住所:宮城県石巻市開成 1-8 問合せ:石巻市博物館 0225-98-4831)

報告：①「石巻市の日本遺産と令和7年度の取り組み」  
塚本杏奈 (石巻市博物館 学芸員)

②「よみがえる葛西家と政宗・常長の記憶」  
—「寛永六年文書」発見の経緯、その概要—  
佐藤大介 (東北大学災害科学国際研究所 准教授)

③「戦国期葛西氏の権力編成と地域社会」  
—葛西晴胤・義重・晴信期の再検討—  
泉田邦彦 (石巻市博物館 学芸員)

主催：石巻市教育委員会

共催：日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会、

歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業  
東北大学拠点

